

# 障害者手帳アプリによる障害者手帳情報の確認導入について

障害者の本人確認の簡素化を推進するべく、令和3年9月1日より順次、東浦町運行バス「う・ら・ら」において、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の代替として、マイナポータル連携された「ミライロ ID (障害者手帳アプリ)」を用いた確認を認める。

## 1 導入に至る背景

内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室から国土交通省をはじめとする関係各省への依頼「障害者の本人確認等の簡素化の要請等について (令和2年6月9日付け閣副第512号)」であった、障害者の本人確認の簡素化について、鉄道大手および一部バス事業者で「ミライロ ID」を用いた代用確認を認める動きがあり、今後拡大が予想される。なお、県内で「ミライロ ID」による代用確認を導入済みの主な公共交通機関は表1のとおりである。

表1 県内で「ミライロ ID」による代用確認を導入済みの主な公共交通機関

|    | 県内で導入済みの主な公共交通機関           |
|----|----------------------------|
| 行政 | 名古屋市営バス、豊田市バス、岡崎市コミュニティ交通等 |
| 民間 | JR 東海、名古屋鉄道、名鉄バス、知多乗合株式会社等 |

## 2 ミライロ ID の詳細・サービスの事例等

ミライロ ID とは、障害者手帳等に記載されている情報を取り込み、同情報をスマートフォンの画面に表示させる機能を持つアプリである。ミライロ ID が使える施設や窓口でアプリの画面を提示することで、スムーズに障害者割引料金の適用等を受けられる。

### ミライロIDで確認できる項目

- ① 手帳の種類 ② 旅客運賃減額 ③ マイナポータル連携の有無



### 3 導入方法

乗車時に利用者が、マイナポータル連携された「ミライロ ID (障害者手帳アプリ)」の画面を乗務員に掲示する。なお、スマートフォンの不調等により画面掲示ができない場合・マイナポータル連携がされていない場合は、手帳による掲示を求める。

表2 障害者手帳ごとの代用確認の可否 (令和3年7月15日現在)

|                    | 身体障害者手帳 | 療育手帳 | 精神障害者<br>保健福祉手帳 |
|--------------------|---------|------|-----------------|
| マイナポータル連携          | 連携済み    | 未実施  | 連携済み            |
| ミライロ ID での<br>代用確認 | 可       | 不可   | 可               |

※令和3年7月15日現在、療育手帳については、ミライロ ID とマイナポータルとの連携ができていない。この連携が開始され次第、代用確認を可とする。

※割引の適用、範囲は現行どおり。

### 4 周知方法

本町ホームページ及び Twitter 及び Facebook 等を活用するほか、町運行バスの車内掲示等も実施し、周知を図る。